

## 「信仰生活の土台」 申命記5章16～21節

信仰生活の土台としては、やはり十戒にあります。

第四戒までは神に対してであり、後日詳しくまとめます。第五戒の両親に対する態度が、第六戒以降の人間としての社会的戒めと神に対する態度とを結ぶものとされています。

人は、自己中心な存在（罪人）なので、誰に対しても自分の都合の良きように期待し要求します。親に対しても同様で、物わがりの良き、自分に優しい親を期待し、自分に都合が悪いと不満を言います。そのような態度を身に付けたら社会には対応できません。褒めて育てると最近はやりますが、褒められることを求めて軽薄な行動に出たり、困難に遭うと挫折したりします。

「自分の父または母を打つ者は必ず殺されなければならない。」（出エジプト21・15）、「自分の父や母を罵る者は、必ず殺されなければならない。」（同17）、「ある人に強情で逆らう子がいて、父の言うことも母の言うことも聞かず、父母に懲らしめられても聞こうとしない場合、：町の人はみな彼を石で打ちなさい。彼は死ななければならない。」（同21・18.21）とあります。

親を敬い、従えない子は、成長しても社会に適合できず、罪を犯すことになるから、他の者に悪影響を与えない為にも、厳しく罰しておかなければならない、ということなのです。

現代は、厳しさに対して多くの攻撃があります。ちよつとした意に沿わないことがあると、人を批判攻撃します。人を責めることは安易にするくせに、自分には甘いので、直ぐに問題を起こします。問題を起こしたことに對して、厳しく指導すると、逆に反論されます。要するに、サタンの企みの中に社会が営まれているのです。親を尊敬し、自分の迷惑や考えよりも、従うことを優先できない者に、神を信じることはできません。子どもを躾けることにおいて、厳しさを持つということは現代社会ではなかなか困難なことになってしまいました。それが世の終わりということだと思えます。

「その土地で幸せになる」(19) という社会秩序を保ち生きる為の基礎が「親を敬う」ということなのです。親を敬う子どもに育てるので、そのような親になる自信も能力もない、と考える人もいるでしょうが、敬虔に神を信じ従うことが大事です。

第六戒の「殺してはならない。」も、どのように育ったかによって大きく影響します。心がどのように形成されるか、親を尊敬して育てば、荒々しい殺人を犯す人にはならないでしょう。故意の殺人は死刑です。

過失の殺人は、逃れの町に逃げ込み、大祭司が死んだら、免罪になります。イエス様が、罪を負って死なれることの預言の律法です。

現代は、性的に放縦な社会です。セックスが単なる快樂の手段として、結婚しなくても営まれます。浮気という言葉は、それがもたらす人格・結婚・生活の破壊の恐ろしさを薄めてしまっています。現代では、サタンの最も有効な罠が性的な惑わしです。

「盗んではならない。」という第八戒を慎重に守ることは、神からの祝福の秘訣だと思います。強盗、窃盗、泥棒、万引き、置き引き、強盗殺人、ピッキング、空き巣、盗作、産業スパイ、スリ、略奪、横領、横取り、等々。私は5、6回盗まれました。貸した金を返さない人も4人。道徳心が欠如しており、人を騙したり盗んだりすることを平気で行います。幸せ隣人のものを欲しがってはならない。」には決してなれない人々です。案外、近くにいます。

「偽り」を言う人も多くあります。自尊心が強く、見栄を張る人には気を付けた方が良いでしょう。誰とも仲良くしようとする人がいます。騙されることになるでしょう。自分を正当化するために偽りを言っていて、それを自ら信じ込んでしまうような人もおられます。歳を経て悟ってきたことは、あまり多くの人と交流しようとしないうほうが安全だということなのです。慎重に生きているうちに、親しい人は現れるものです。

「隣人のものを欲しがってはならない。」その最初に「隣人の妻」とあることに注意した方が良いでしょう。おかしな女性は、自分がモテることを欲しています。比較したり、優越感を持つとうとする人は、信仰者として誠実な人生を送ることはできません。「貧しくて、誠実に歩む者は、富んでいて、曲がった道を歩む者にまさる。」(箴言28・9)。

私は、権力を持つとう、有名になろう、金持ちになろう、と熱心な人々が嫌いです。むろん、そのような傾向と欲望は私にもありますが、それでは私の仕える主イエスに申し訳が立たないと思うからです。

私たちも、成功者とみなされるようになってきました。人が寄ってきて、教えを乞うこともあります。しかし、悟って来たことは、敬虔なクリスチャンは少なく、この世の人に知恵を語っても神の祝福の道はわからないということなのです。

色々と失敗をしながらも、主イエスへの信仰を土台として、生きて来たつもりです。「この土台の上に、金、銀、宝石、木、草、藁で家を建てると、それぞれの働きは明らかにあります。『その日』がそれを明るみに出すのです。」(1コリント3・12.13)。

## 1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

## 2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

## 3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

## 4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

## 5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

# 今週の聖書

### 【新改訳 2017】

申命記 5:16 あなたの父と母を敬え。あなたの神、

【主】が命じたとおりに。それは、あなたの日々が長く続くようにするため、また、あなたの神、【主】があなたに与えようとしているその土地で幸せになるためである。

5:17 殺してはならない。

5:18 姦淫してはならない。

5:19 盗んではならない。

5:20 あなたの隣人について、偽りの証言をしてはならない。

5:21 あなたの隣人の妻を欲してはならない。あなたの隣人の家、畑、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲しがってはならない。」

### 【NKJV】

Deu

5:16 'Honor your father and your mother, as the Lord your God has commanded you, that your days may be long, and that it may be well with you in the land which the Lord your God is giving you.

5:17 'You shall not murder.

5:18 'You shall not commit adultery.

5:19 'You shall not steal.

5:20 'You shall not bear false witness against your neighbor.

5:21 'You shall not covet your neighbor's wife; and you shall not desire your neighbor's house, his field, his male servant, his female servant, his ox, his donkey, or anything that is your neighbor's.'